

2021 年度
学校評価（関係者評価）

目標：子どもが集団の中で、遊びを楽しみ、育ち合う。

計画：●幼稚園生活では、子ども達一人ひとりの“個”の存在を大切にしながら、物事に向き合う力や集団の中の一人としての意識を育てる。

●生活する基礎を培い、生きる力を養う。

●今ある環境を活かし、親育てをしながら、子どもの心を育む。

評価者（グレース評議員）：A 梅崎、B 真田、C 古川、D 高井、E 小川、F 肌勢、G 國末、H 浦川、I 吉岡、J 坂本、K 國本、L 岸本、M 福井

| 評価項目 | | A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L | M |
|------------------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 心身の健康な成長 (あそび) | 体を十分に動かしてあそびを楽しむことができる。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ |
| | 好きな遊びを見つけて存分に楽しむことができる。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ |
| | ※園の職員全員で子どもを育てている。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ |
| | 様々な活動に挑戦する中で、友達と刺激し合い達成感を味わうことができる。 | ○ | ○ | ○ | △ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ |
| | 他学年との交流をもち、育ちに生かしている。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ |
| | 自分に自信を持ち、友達を認めることができる。 | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ |
| | 思いを言葉で伝え合い、豊かな表現力を身に付けることができる。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ |
| | 遊びを通して相手の気持ちに気づき折り合いをつけることができる。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ |
| | 戸外での遊びを通してバランスの良いからだづくりができています。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ |
| | 子ども達自ら遊びを工夫し、ルールや役割のある遊びを作り出す。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ |
| | ※遊びの時間を十分にとっている。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ |
| 教育環境 (自然) | 園内の自然（樹木、果実、花、動物、虫、畑の野菜）を通して季節を感じるができる。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ |
| | いきものに接することで“命の大切さ”を知ることができる。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ |
| | 畑の野菜を育てることで生長、収穫、食べ物のありがたみを知ることができる。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ |
| | ※夏期等、あずかりの体制が整えられている。 | ○ | ○ | ○ | ○ | | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | △ |
| | 木の実や落ち葉などの自然物を使って遊ぶことができる。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ |
| | 実際の自然に触れ、五感を使って感じてみる。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ |
| | ※教師自身が園庭の木々や草花を知り、子どもの興味関心の動機づけができる。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ |
| | 起伏のある広大な敷地で遊ぶことができる。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ |
| 植物や動物を育て、その成長に興味関心をもつ。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ | |
| 保健衛生 (食育) | 季節の伝統料理を頂く。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ |
| | 食に対する意欲をもち、マナーを身につける。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ |
| | 旬の食材や自園で採れた野菜を味わえる。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ |
| | ※アレルギー対応ができています。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ |
| | ※専任の保健師がおり、怪我の対応（簡易処置）を適切に行える。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ |
| | ※健康に過ごすための季節ごとの注意点を看護師や教師から伝える。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ |
| ※栄養士が適時、昼食だよりを発行し、食育への意識を高める | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ | |

| | 評価項目 | A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L | M |
|-------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 保護者と の連携 | ※家庭訪問を行い、子どもが育つ環境を理解している。 | × | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | | ○ | △ | - | - | ○ |
| | ※子育て相談、カウンセリングなど、保護者を支える体制が整えられている。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ |
| | ※ホームページで日々の子どもの姿を知ってもらう。 | ○ | ○ | ○ | △ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ |
| | ※保護者に、より保育のねらいなどを理解してもらう機会（参観や講座、懇談、グレース会、行事など）をもつ。 | △ | ○ | ○ | △ | | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ |
| | ※クラスや個人の様子などを、電話やお便りで保護者に丁寧に伝えられるよう努めている。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ |
| | ※活動の過程を見てももらう機会をもつ。 | ○ | △ | ○ | △ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ |
| 就学準備 | グループ活動、リーダー活動を通して責任をもって行動することに気づく。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ |
| | ※文字、数字に興味をもつために、生活の中に工夫して取り入れていく。 | ○ | △ | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ |
| | 一つの目標にみんなで取り組み、達成感、満足感を味わう。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ |
| | ※一人ひとりの違いを認め共に育つようすすめていく。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ |
| | 基本的生活習慣を身に付ける。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ |
| | 規範意識を身に付ける。 | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ |
| その他 | ※卒園生も園へ来ることのできる機会を与え、その後のつながりをもっていく。 | × | ○ | ○ | △ | | △ | × | △ | △ | × | - | - | ○ |
| | ※職員としての品位を保つよう心がけている。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ |
| | ※個々の教師としての向上心、同僚との意識の高め合いが感じられる。 | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ |
| | ※地域との関わりをもち、地域とも連携し、子育てを行っていく。 | △ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | ○ |

<今後の課題・コメント>

- ・コロナの流行が始まって2年以上が経過しますが、グレースではその都度、新しいイベントを取り入れ形を変えて行うことで、その時期にしか子どもが経験できないことに柔軟に対応できていると思います。今後も園の外へ出での活動が難しい時もあるでしょうが、園の中でも楽しめるイベントの充実を図るとより良いと思います。
- ・コロナ禍で中止にする行事が続くと、その行事を再開した際に、年長で初めて経験する子どもや保護者もおり、以前に経験した事のある保護者と初めての保護者との間に考え方や負担に思う事の相違が生まれると思います。口頭やお手紙だけでなく、ビデオや写真などで実際の子どもの楽しむ姿を見せたい、なるべくみんなが同じ思いで行事を迎えられるよう工夫が必要なのかなと思います。
- ・コロナ禍で保育が難しい状況の中、いろいろと創意工夫されている様子が伺えました。園児たちのかわいらしい笑顔を見ると、とても懐かしく思います。まだまだ暑い日とコロナが続きますが、体調を崩されませんようお気をつけください。
- ・卒園生がコロナ禍では園に出向く機会がなかなかとれないだろうと思うので、それが残念です。コロナが落ち着いたら卒園生が参加できるバザーなどがあれば良いと思います。
- ・コロナ生活が始まり早3年目ですが、日々状況が変わる中での園生活はその都度最善の見直しが必要で大変だと思います。ただ、いつ終わりが見れるのかわからない中、どうしても子ども達の経験の機会、人との接し方などが以前と比べて減ってきていることが気になっています。グレース幼稚園が、というより社会全体がこのままでいいのか？と疑問に思います。どうしても感染することを恐れての行動になってしまっていて、大多数の重症化しない子ども達のことは後回しにされている気がしてしまうのです。園としても拡大しないように、対策しなければいけないのに、十分理解しているのですが、子ども達ののびのびした生活、遊びを一番に、他の幼稚園では経験できないことをこの先またできるように、やり過ぎない対策の幼稚園であってほしいと思います。他学年とのつながり、他クラスとの遊びやつながりなど、いつまでも「減らす」ではなく「元に戻していく」をしていってほしいな、とどうしても願ってしまいます。
- ・コロナの中でもより良い活動が行えるよう先生方が一生懸命努力されたこと、今年度の取り組みを見てわかりました。幼稚園の様子（動画）も拝見しました。子ども達の変わらない笑顔があることに安心しました。しかし、パーティションでの食事、子どもでもマスクを着けないといけない生活、これが通常と思うと、どこか寂しさを感じました。また、卒園生と関わる機会も無くなってしまったことも残念に思いました。
- ・中止せざるを得なかった行事があることは残念ではありますが、形を変えたり、新しい試みをされたり、先生方が最善を尽くそうと試行錯誤されてきたことが伝わってきました。卒園式当日にコロナで欠席された4名のために再度卒園式を実施したとあり、一人ひとりを大切にしてくださるグレース幼稚園の在り方が表れていて本当に素敵だなと思いました。コロナ禍で難しいことだというのは重々承知ですが、保護者が園での子ども達の様子を直接観られる機会がもっとあるとより良いと思います。
- ・前年度のコロナ感染症の対応や対策を生かし、工夫をしながら活動されており、保護者も安心して通園させることができたのではないかと思います。今後も感染症への対応が変化していく中で安全に幼稚園生活を送れるよう、引き続き柔軟な対応を期待しています。
- ・まだまだ収束のみられないコロナ禍で、感染予防対策を第一に考え、様々な工夫をこらして活動に取り組んでいただいていることにとっても感謝しております。今の配信された動画で、子ども達の遊びの様子を拝見させていただき、いろいろな制約がある環境の中でも、着実に子どもたちの心と体が育まれていることを感じる事ができました。引き続き感染予防に留意していただき、今できる活動に取り組んでいただければと思います。
- ・ウィズコロナの新しい生活様式を取り入れて、柔軟に対応され、千里山グレース幼稚園らしく、変わらず、きめ細やかな保育をされている様子が伝わってきました。卒園して何年も経った我が子も、また幼稚園に行きたいようで、いつかそのような機会があれば嬉しいです。千里山グレース幼稚園のますますのご発展をお祈りしています。